

武甲山(ぶこうさん 1,304m)

コロナ禍第6波のため3か月間バス利用ができなかったが、今回ようやく再開。まずはめでたし。昨夜からの雨も明け方から小康となり、曇のち晴れという予報を信じてバスは出発。国道299号線では霧雨であったが、武甲山に近づくとそれも止み、一の鳥居の少し手前で下車して登山口まで歩く。今日は参加13名でリーダーは伊藤さん◆登山口には最近立派なトイレが建てられ、そのわきを通り登山開始。はじめはコンクリートの舗装がつづき、これがかなりの急坂で長く一汗かく。林内ではまだ霧が立ち込め幻想的な雰囲気を出していたが、舗装が途絶えた辺りから時々陽も差すようになった。林床にはナガバノスミレサイシンやヒトリシズカなどが濡れながら花をつけている◆大杉広場で休憩をとり、御獄神社のある山頂へと到着。さらに神社裏手の最高地点(1295m)にのぼると眼下には絶景が広がり、秩父市の街並みと遠方にはわずかに雲をかぶった国境の山々が見えた。景色を堪能して神社まで戻り、さらに浦山口への裏参道コースを下る◆この下りはかなり急斜面で、雨でぬれた木の根が滑りやすく風も出てきて寒いほど。長者屋敷ノ頭まで下って昼食。この周囲はカラマツ林で、枝先では芽吹きが始まっているので、しばらくすると新緑で美しく装うことだろう◆昼食を済ませさらに下ると、ミツバツツジやヤマザクラ綺麗に咲いていた。急こう配にあえぐ中で目の保養といったところか。さらに長いつづら折りの道を下り、ようやく橋立川沿いの林道終点に到着。やれやれこれで一安心。ここからは川沿いに平坦な林道を進み、春を待っていたいろいろな花を楽しみながら、鍾乳洞駐車場へ◆帰りのバスは、あしがくぼ道の駅に立ち寄り、途中渋滞もなく予定より1時間早く鶴ヶ島に到着した。今回は参加者が少なめであったが、何よりバスが再開できてよかった。ドライバーの玉邑さんも喜んでくれている。芽吹きはじめた木々が綿毛のように山を被い、春の花にもたくさん出会いながら歩けたことを喜びたい。



北市民セ 6:00 → 若葉駅 6:05 → 高麗 6:30 → 下車 7:15 → 登山開始 7:30 → 不動滝 8:15 → 大杉の広場 → 御獄神社(山頂) 10:00 着 10:20 発 → 長者屋敷ノ頭 11:10 着(昼食) 11:40 発 → 林道終点 12:40 → 橋立鍾乳洞駐車場 13:40 → 道の駅あしがくぼ 14:20 着 12:45 発 → 北市民セ 15:45 → 若葉駅 15:50 (南雲記)